

# 2021 年度事業報告

一般社団法人京都府計量協会

## 【概要】

2021 年度は、i) 計量思想の普及と振興、ii) 計量検査関連事業、iii) 計量技術・知識向上のための研修会、講習会開催、iv) 部会活動推進事業の 4 事業を中心に実施した。

事業の大半を占める京都府、京都市の受託事業は、府・市の指導の下、計量法に基づき、適正かつ公正に検査を実施した。協会一般事業は、会員、府民、市民への計量啓発活動を中心に、各部会にて積極的な事業活動を展開する計画であったが、昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開催を見送った事業が多く、また、会議や研修会は殆どがオンラインでの開催となった。

新型コロナウイルス感染症は 2020 年 1 月国内で感染者が確認されて以降、京都府では 2 回目の緊急事態宣言（2021 年 1 月 8 日～3 月 7 日）、3 回目の緊急事態宣言（4 月 25 日～6 月 20 日）、4 回目の緊急事態宣言（8 月 20 日～9 月 30 日）を経て、10 月以降の新規感染者数は減少したが、年初から感染者数が急増し、2022 年 1 月 27 日からのまん延防止等重点措置は 3 月 21 日に解除されたが、現在も収束は見通せない状況となっている。

なお、当年度は、2021 年度（令和 3 年度）から 3 年間にわたる指定定期検査機関として定期検査を実施する初年度となる。

## 【1】 計量思想の普及と振興

### 1. 京都府計量協会計量功労者表彰（協会理事長表彰）

例年、定時社員総会に引き続き一般社団法人京都府計量協会「計量功労者表彰式」を行うが、昨年度同様、2021 年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、表彰式は執り行わず、長年に亘って計量事業に貢献された 20 名の方々に表彰状と記念品を送付させていただいた。

（敬称略、五十音順）

受表彰者氏名	会員企業名	受表彰者氏名	会員企業名
明石 修	(株)堀場エステック	竹田 亜紀子	(株)堀場エステック
新井 利章	(株)アライの森	田中 博之	(株)島津製作所
石原 公保	(株)富永製作所	谷川 通子	インダアイテス(株)
上田 宏明	(株)島津テクノロジー	塚田 杉生	(株)島津製作所
上野 修司	インダアイテス(株)	豊田 峰起	関西ガスメータ(株)
川合 栄一	(株)Super Energie Connection	西村 英一	(株)インダ
木村 好恵	(株)伊藤商店	橋本 浩和	(株)大丸松坂屋百貨店
日下部 由紀	(株)山本清掃	前野 比紗美	(株)高島屋
小池 幸一	島津システムソリューションズ(株)	松尾 誠	(株)島津テクノロジー
酒井 昭欣	(株)マツモト	守武 和弘	(株)堀場製作所

### 2. 京都府計量功労者表彰（京都府知事表彰）

2021 年 11 月 25 日(木)、京都ガーデンパレスにて、「令和 3 年度京都府中小企業関係定例表彰並びに京都府計量功労者表彰式」が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、受表彰者 40 名程の出席で行われ、西脇隆俊京都府知事から受表彰者に表彰状と記念品が授与された。計量功労者表彰部門では、当協会から次の 3 名の方に表彰状と記念品が授与された。



(敬称略、五十音順)

受表彰者氏名	所属	表彰規程
新井 賢士	(株)アライの森 代表取締役	第2条第1項1号
難波 賢治	(株)島津製作所 (出向先) 一般社団法人京知恵産業創造の森 スマート社会推進部長	第2条第1項2号
上東 浩	(株)島津テクノロジー 理事兼品質保証部長	第2条第1項4号

表彰授与式に引き続き、西脇知事が新型コロナウイルス感染症に関して京都府は全国に先駆けて設置した入院医療コントロールセンターの取組や医療体制が整えられていると報告され、引き続きの感染防止対策へのご協力をお願いしますと述べられた後、受表彰者皆様の引き続きのご活躍と若い世代の育成、技術継承を行い、京都経済の発展へますます繋がっていただきたい旨のご挨拶をされた。

### 3. 令和3年度 経済産業省産業技術環境局長表彰

2021年11月1日(月)、ホテルインターコンチネンタル東京ベイにて経済産業省が主催する「計量記念日式典」が2年ぶりに開催され、産業技術環境局長表彰の授与が行われた。当協会理事の村上重一氏が産業技術環境局長表彰を受表彰(式典は欠席)されました。また、株式会社島津製作所の田中博之氏(当協会計量士部会運営委員)が同じく局長表彰を受表彰され、記念式典に出席し表彰状を授与された。



### 4. 令和3年度 京都府産業功労者表彰

2021年11月17日(水)、京都府公館1階レセプションホールにて「令和3年度京都府産業功労者表彰式」が行われ、府内の産業・経済の発展に貢献されてきた功績を讃え、産業功労者特別表彰1名、産業功労者表彰11名に西脇知事から表彰状を授与された。当協会の元副理事長増田典氏が産業功労者表彰を受表彰された。



### 5. 令和3年度「京の老舗」表彰

京都府では、社会経済情勢の変遷の中にあって創業100年以上で、堅実に家業の理念を守り、他の模範となってきた企業を「京の老舗」として顕彰し、その長年の経営努力を報奨しています。2022年1月18日(火)、ANAクラウンプラザホテル京都で表彰式が開催され、令和3年度「京の老舗」企業として当協会計量管理部会の有限会社京都計量(明治41年創業)が受表彰された。



### 6. 一般社団法人日本計量振興協会第10回計量功労者表彰

(一社)日本計量振興協会第10回計量功労者表彰を前副理事長の坪内力氏が受表彰された。例年、日計振の総会当日に表彰式が行われるが、2021年は5月27日(木)に総会のみ行われ表彰式は中止となった。当協会総会当日、賞状と記念品を黒田理事長より授与させていただいた。



## 7. 京都府計量検定所共催「夏休み親子計量教室」中止

例年、8月に京都府計量検定所と共催にて開催している「夏休み親子計量教室」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から2021年度も開催は見送られた。

## 8. 「市町村消費生活展等」中止

例年、京都府計量検定所は、各市で行われる消費者まつりに参加し、計量に関する展示ブースを開設していますが、2021年度の開催も見送られた。

## 9. 京都市共催「計量の図画・ポスター展」中止

計量強調月間事業として京都市と共催で開催している「計量の図画・ポスター展」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から2021年度の開催も見送られた。

## 10. 第13回定時社員総会の開催

2021年6月17日(木)、京都東急ホテルにて2021年度第13回定時社員総会を開催した。4月25日から5月11日までとされていた新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言が6月20日まで再延長された中で、「3密」(密集、密閉、密接)の機会が高まる総会は、感染リスクがあることから、原則、ハガキによる書面表決または委任をお願いし、また、ご来賓をお招きせず、少人数(24名)で座席間距離を多くとっての開催となった。

開会にあたり、黒田理事長から「色んなところでコロナの影響があるが、ワクチン接種が進み少し明るさが見えてきた。本来なら表彰式や祝賀会などコミュニケーションをとれるのだが今日はどちらもありません。皆様にご支援いただいて協会はなりたっている。これからもよろしくお願いします」と挨拶され、その後、事務局から総会成立の報告、黒田理事長の議長選任、議事録署名人承認を経て、審議に入った。

- 第一号議案 2020年度事業報告
- 第二号議案 2020年度収支決算報告・監査報告
- 第三号議案 2021年度事業計画(案)
- 第四号議案 2021年度収支予算(案)
- 第五号議案 定款の一部変更(案)
- 第六号議案 役員の任期満了に伴う改選(案)



第一号、第二号議案では、2020年度に実施した協会事業内容について事務局、各部会長および監事から報告され意義なく承認され、第三号、第四号議案では、事業計画案および予算案の説明がなされ承認され、第五号議案では、定款の一部変更箇所について説明がなされ承認され、第六号議案では、役員の任期満了に伴う改選案について提案がなされ承認された。総会閉会后、役員による臨時理事会を開催し理事の役割が決定された。

## 11. 京都府計量協会「年賀交歓会」中止

2022年「年賀交歓会」を2022年1月13日(木)に開催する予定だったが、新型コロナウイルスの新規感染者数が急増している状況を鑑み、1月7日急遽中止を決定した。

## 12. 近畿計量大会(京都府)再延期

2021年11月12日(金)に令和3年度近畿計量大会を京都で開催する予定で準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から1年再延期することとなった。延期に至った経緯は次のとおりである。

京都府に限ると、2回目の緊急事態宣言(2021年1月8日～3月7日)、3回目の緊急事態宣言(4月25日～6月20日)が発出された。計量強調月間である11月に予定している近畿計量大会(京都)開催是非について、7月近畿計量協議会において協議した結果、残念ながら本年も開催は見送り、1年再延期し、2022年は京都開催、2023年は兵庫開催とすることとなった。

### 13. 「京都計量ニュース」の発行

2022年1月13日(木)「京都計量ニュース」第13号を発行した。当協会会員、他府県計量協会等関係者に配布した。

### 14. 計量に関する講習会、研修会の開催・・・【3】の項参照

### 15. ホームページによる事業活動のPRと情報開示の実施

ホームページを利用して当協会の紹介、事業告知や、定期検査日程の情報開示を充実させ、計量活動の啓発に努めた。



## 【2】計量検査関連事業

### 1. 2021年度(令和3年度)京都府受託業務

令和3年度から3年間にわたる指定定期検査機関として定期検査を実施する初年度において、京都府指定定期検査機関、京都府指定計量証明検査機関として実施した特定計量器定期検査業務量および検定補助業務実績量(検査個数)は次のとおりである。

業 務	対 象	令和3年度	令和2年度	令和元年度
(1) 検定に係る観測業務	タクシメーター装置検査	7,362	7,512	8,972
	燃料油メーター	25	21	25
	質量計	25	18	29
(2) 基準器検査に係る観測業務	基準分銅	857	939	968
	基準タンク	20	8	11
	タクシメーター装置検査用基準器	1	0	0
	その他(基準台手動はかり)	2	0	0
(3) 定期検査業務	はかり, 分銅・おもり	10,317	9,715	10,406
(4) 計量証明検査業務	質量計	23	5	22
(5) 実用基準分銅の質量調整・自主検査	分銅	2,391	2,477	2,386

## 2. 2021年度（令和3年度）京都市受託業務（事前調査業務）

定期検査に先立ち、市内対象ユーザーの現状（営業中・移転・休業・廃業）の調査を行った。訪問調査を含めて調査件数は、2,933件（令和2年度2,262件、令和元年度2,790件）であった。

## 3. 日本郵政グループの計量管理業務受託事業

2021年度も京都府内に所在する日本郵政グループ事業所の計量管理業務を（一社）日本計量振興協会（以下、「日計振」）から受託した。検査従事計量士は、日計振の検査資格を有する計量士8名である。6月から10月にかけて、府内にある郵便局、簡易局および旧集配センター合計250局に配置された特定計量器（はかり）の検査を実施し、日計振に報告した。特段の問題もなく検査は無事終了した。

## 4. 適正計量管理事業所の計量管理業務受託事業

計量管理業務委託契約を締結している適正計量管理事業所で、計量器の検査および管理業務を実施した。

## 5. 代検査事業

当該年度の定期検査未受検はかりの解消のために代検査を実施した。

## 6. コンプライアンスへの取組み

平成21年（2009年）の当協会発足時より、法令遵守を担保する観点からコンプライアンス委員会を設置し、理事会の運営に関する助言を行う立場で運営されている。

2021年度は、2021年9月14日（火）、京都府計量検定所およびオンライン（Zoom）にて、コンプライアンス委員3名および当協会理事長、副理事長1名、事務局2名の計7名で、2020年9月から2021年9月までの運営状況について確認・意見交換等を行った。

京都府計量検定所所長 高屋範夫様にもご出席いただき、冒頭、「コンプライアンス法令遵守は当然でそれ以上に社会的要請にこたえることが必要。協会は指定検査機関として計量行政実務の中心を担っており、法令遵守は当然のこととして、それ以上に信頼ある計量行政の普及はじめ社会的要請にこたえるように」と述べられた。続いて、協会の事業、状況等についての確認が行われ、また、2020年9月のタクシー装置検査の事故以降、1年間無事故を継続していると報告がなされ、特に問題なく遂行している事が確認された。

## 7. 器差検定を中心とした指定検定機関への取組み

### <自動はかりの検定制度>

計量法政省令改正において、自動はかりが特定計量器に指定され、自動はかり（自動捕捉式はかり）の検定制度が開始（2019年4月～）され、1年遅れて、自動はかり3器種（ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケール）の検定制度が開始（2020年4月～）された。

経済産業省では、検定対象範囲や検定実施スケジュールなどについて見直しの検討を進めており、2021年7月27日、計量法施行令等の一部改正（令和3年政令第215号）が公布された。要点は以下のとおり。

- (1) 自動はかりにおける特定計量器の範囲を「目量が10mg以上であって、目盛標識の数が100以上のもの」に限定
- (2) ひょう量が5kgを超える自動捕捉式はかりを検定対象外
- (3) 自動捕捉式はかりについて、新たに使用するもの・既使用のものそれぞれの使用の制限の開始を2年延期
- (4) 他の3器種については、今後1年程度でより詳細な実態把握を行い、検定対象範囲や実施スケジュールについて十分な検討を行う

### <自動はかりの指定検定機関>

2022年3月31日現在、指定されている「器差検査を中心とした指定検定機関（自動捕捉式はかり）」は、下表のとおり。

機関名	地域ブロックの区分	指定日
株式会社寺岡精工 関東事業所	関東・甲信越ブロック	2021年3月31日
株式会社デジアイズ 東北事業所	北海道・東北ブロック	2021年3月31日
大和製衡株式会社	全ブロック <sup>(注)</sup>	2021年10月18日
株式会社イー・アンド・デイ	全ブロック <sup>(注)</sup>	2021年10月18日

(注) 全ブロック：北海道・東北ブロック、関東・甲信越ブロック、東海・北陸ブロック、近畿ブロック、中国・四国ブロック、九州・沖縄ブロック

### <一般社団法人京都府計量協会>

当協会でも検定に取り組むべく対応（講習受講等）を進めてきたが、何度かの法令改正等を踏まえ、現時点では対応不可（地域ブロック限定は措置期間中のみ等）として申請を保留。

## 【3】 計量技術・知識向上のための研修会、講習会

1. 計量士部会例会（夏期 2021年5月7日(金)、冬期 2022年1月13日(木) hybrid 会議）  
⇒【4】5. 部会活動推進事業（計量士部会）の項参照
2. 計量・計測業務担当者のための研修会（2021年6月30日(水) Web 研修）  
⇒【4】2. 部会活動推進事業（計量管理部会）の項参照
3. 主任計量者講習会（2021年9月3日(金)、10月8日(金)、2022年2月4日(金)）  
⇒【4】3. 部会活動推進事業（計量証明部会）の項参照
4. 中小企業向け測定基礎研修会（2021年9月6日(月)、2022年3月7日(月) Web 研修）  
⇒日計振共催 【4】5. 部会活動推進事業（計量士部会）の項参照
5. 自動はかりの検定制度の見直しの説明会（2021年12月1日(水) Web 研修）  
⇒【4】2. 部会活動推進事業（計量管理部会）の項参照
6. 環境計量士交流会（開催見送り）  
⇒【4】4. 部会活動推進事業（環境計量証明部会）の項参照

## 【4】 部会活動推進事業

### 1. 計量器工業部会

#### (1) 講演会

2019年度までは、4月の計量器工業部会総会と同日に計量証明部会と共催で講演会を開催していたが、2020年度は開催を見送った。2021年度は2022年1月13日(木)の計量士部会冬期例会の講演会を共催した（計量士部会の項参照）。

## (2) 施設見学会

例年、環境計量証明部会と共催で開催している施設見学会については、新型コロナウイルス感染症感染防止のため 2020 年度に引き続き 2021 年度の開催は見送ることとした。

## (3) 計量器工業部会総会の開催

例年 4 月に計量器工業部会総会を開催しているが、昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から 4 月開催を断念し、協会総会と同日の 2021 年 6 月 17 日(木)に京都東急ホテルにて開催した。原則、ハガキによる書面表決または委任をお願いし、少人数(5名)での開催となった。下川部会長が議長となり下記の 5 議案について審議がなされ、すべての議案は特に異議もなく承認された。

審議事項：

- 第一号議案 2020 年度計量器工業部会事業報告
- 第二号議案 2020 年度計量器工業部会収支決算報告
- 第三号議案 2021 年度計量器工業部会事業計画(案)
- 第四号議案 2021 年度計量器工業部会収支予算(案)
- 第五号議案 2021~2022 年度計量器工業部会役員改選(案)

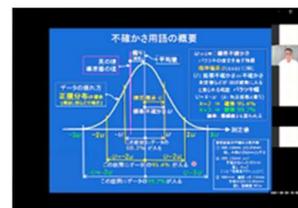


## 2. 計量管理部会

### (1) 計量・計測業務担当者のための研修会(Web研修)

2021 年 6 月 30 日(水)、Zoom(Web 会議サービス)を利用したセミナーを京都府計量検定所より受講者 20 名にライブ配信して開催した。主に適正計量管理事業所で計量・計測業務に携わっている実務担当者や新入社員を対象に計量管理の基礎知識の習得を目的に開催している。講師には、京都府計量検定所 主査 田野俊昭様、当協会計量士部会の河原紀男氏、吉川勲氏を迎え、下記項目を研修した。

- ・ 計量法の概要
- ・ ISO9001 における計量管理と計量のトレーサビリティ
- ・ 計量・計測の基本と精度(不確かさ)について



### (2) 「自動はかりの検定制度の見直し」説明会

2021 年 12 月 1 日(水)、Zoom を利用した説明会を計量士部会共催で京都府計量検定所より参加者 15 名にライブ配信して開催した。

2017 年の法令改正により自動はかりの検定制度がスタートし、取引証明に使用されている自動はかりについては、所定の期限までに検定を受けなければならない。この制度について、国内の自動はかりの実態を踏まえて、検定対象や実施スケジュールについて 2021 年 7 月に見直しが行われた。そこで、主に適正計量管理事業所を対象に、検定制度ならびに指定検定機関申請状況についての説明会を行った。

説明者：一般社団法人京都府計量協会 検査副部長 吉永 高志氏



(3) 2021 年度「計量標語」入選作

新型コロナウイルス感染症が終息しない状況だったが、2021 年度も計量管理部会主催にて「計量標語」事業を実施した。応募を自粛された事業者もあったが、会員事業所 15 社から 157 点の応募があった。

2021 年 9 月 2 日(木)、計量管理部会役員会を開催し、京都府計量検定所所長 高屋範夫様を迎え審査を行い、優秀作 6 点、佳作 21 点および審査員賞 1 点が選ばれた。

優秀作 6 点は、京都府によりステッカー化され、計量月間に合わせて府内の計量管理事業所に配布された。



計量標語 優秀作 (敬称略、順不同)

賞		標語	作者	会員企業名
優秀作	製造等	計量は「精密」「緻密」「厳密」の三密で！	寺本 幸一	三洋化成工業(株)
		一目盛、産業支える、道しるべ	西垣 昭市	(株)島津製作所
		持続可能な計量管理 未来に繋げるひと目盛	森川 綾香	ジャパンマリンユナイテッド(株)
	流通等	マスク越し 笑顔ものせて 量り売り	勝良 青花	(株)ジェイアール西日本伊勢丹
		「合ってるよ」 ハカリと対話 日々チェック	片山 奈穂子	(有)福井度量器
		誤差なしの はかりと笑顔で お出迎え	福井 美幸	(有)福井度量器

(4) 計量管理部会役員会・総会の開催

2021 年 5 月 21 日(金)、計量管理部会役員会 (Web) を実施し、計量管理部会役員 (案)、理事長表彰候補者、計量標語募集(案)、総会議案書 (案) が承認された。

2021 年 6 月 17 日(木)に京都東急ホテルにて総会を開催した。原則、ハガキによる書面表決または委任をお願いし、少人数 (7 名) での開催となった。坪内力部会長が議長となり、下記議案について審議し、下記 5 議案はすべて異議なく承認された。

- 第一号議案 2020 年度計量管理部会事業報告
- 第二号議案 2020 年度計量管理部会収支決算報告
- 第三号議案 2021 年度計量管理部会事業計画 (案)
- 第四号議案 2021 年度計量管理部会収支予算 (案)
- 第五号議案 2021~2022 年度計量管理部会役員改選 (案)



3. 計量証明部会

(1) かわら版の発行

2021 年度は、39 号を 2021 年 7 月に、40 号は 2022 年 1 月に発行し、関係先に配布した。

(2) 2021 年度主任計量者講習会

\* 計量管理者として登録簿に記載されている方は、5 年毎に主任計量者講習会を受講しなければ計量管理業務が行えませんので必ず受講してください。

第1回：2021年9月3日(金)に京都高等技術専門校にて、  
13名(内、会員事業所7名)の受講者

第2回：2021年10月8日(金)に市民交流プラザふくちや  
まにて、7名(内、会員事業所1名)の受講者

第3回：2022年2月4日(金)に京都高等技術専門校にて、  
13名(内、会員事業所10名)の受講者



各会場とも、講師は、京都府計量検定所の東良吉様および当協会計量士部会の河原紀男氏にお願いした。

\*2022年度の予定は、第1回(9月5日)、第3回(2023年2月2日)は京都高等技術専門校にて、第2回(10月7日)は綾部市市民センターにて開催します。2022年度の受講対象者がおられる事業所には、1か月前に連絡します。

(3) 2021年度理事会(2回)

- ・ 第1回：2021年6月23日(水)、「和食さと」にて6名の理事が出席して開催。嶋本新理事の紹介と、今年度の各表彰規程に基づいて推薦候補者を討議した。また、協会員の減少により新会員の募集方法を討議した。
- ・ 第2回：2021年12月25日(土)、「栞屋」にて決算の中間報告と年度末の予想を報告した。その後、20年以上にわたり、協会理事、会長を務めていただいた増田顧問と19年間にわたり協会監事、理事を務められた橋本さんのお二人に協会よりささやかなお祝い会を開催した。

(4) 2021年度 京都府計量証明事業協会 通常総会

今年度もコロナウイルス禍によりリアル会議を開催出来ず、2021年5月31日(月)発送による書面決議方式とした。下記1~5号議案すべて承認され、その他では協会員が38社となり新会員の募集を検討したが、新事業所を推薦するには至らなかった。

議題 第1号議案 2020年度事業報告

第2号議案 2020年度収支決算及び監査報告

第3号議案 剰余金処分(案)

第4号議案 2021年度事業計画(案)

第5号議案 2021年度収支予算(案)

(5) 京滋計量証明事業者合同役員会

昨年同様、今年度も開催できず、次年度滋賀県の開催予定となった。

(6) 日本計量証明事業連合会関係

- ・ 通常総会：5月に新潟で予定されていたが、中止となり、2021年7月5日(月)に書面決議で、議案すべてが承認された。
- ・ 理事会：2021年11月26日(金)にハートンホテル京都にて開催され、31名が出席、来賓の出席はなく懇親会も中止。山本理事および事務局の村上氏が出席した。

#### 4. 環境計量証明部会

2021年度は新型コロナ禍で様々な制約があり、当初計画していた行事をほとんど開催できない1年となった。『共同実験』については、2021年度も滋賀県計量協会環境計量証明部会と共同で実施した。但し、『環境計量士交流会』は、例年、総会と新年互礼会に併設で開催してきたが、総会が電磁的審議となり、新年互例会は中止としたため、開催できなかった。また、恒例の親睦行事である『京環協ソフトボール&BBQ大会』と『見学会』は2021年度の開催を見送った。

(1) 2021 年度共同実験総合討論会

- ・ 開催：2022 年 2 月 24 日(金)、於キャンパスプラザ京都
- ・ 参加者：討論会 46 名（対面参加；10 名、Zoom 参加；36 名）  
（滋賀県含む）
- ・ 共同実験参加機関：16 機関（京環協 9 機関、滋賀県単 7 機関）
- ・ 来 賓：招聘を見合わせた。
- ・ 共同実験テーマ：水溶液中のほう素、鉛、六価クロム(試料検液は 2 種類)
- ・ 交流会：なし



(2) 環境計量士交流会

例年、総会と新年互礼会に併設して開催してきたが、新型コロナ禍のため、総会が電磁的審議に、新年互礼会は中止となったため、単独での開催はできなかった。

(3) 2021 年度施設見学会

例年、計量器工業部会と共催で開催している施設見学会については、新型コロナ禍のため今年度も見送ることとした。

(4) 親睦ソフトボール・バーベキュー大会

例年、恒例となっている親睦ソフトボール&バーベキュー大会については、新型コロナ禍のため今年度も見送った。

(5) 2021 年度 京都府環境計量証明事業協会 通常総会

通常総会は、2021 年 6 月 9 日(水)に今年度もコロナ禍により対面及び Web でのハイブリッド開催とし、下記 1～5 号議案はすべて承認された。また、京都府環境計量証明事業功労者表彰（5 名の発表のみ）を行った。

議題

- 第 1 号議案 2020 年度事業報告
- 第 2 号議案 2020 年度収支決算及び監査報告
- 第 3 号議案 2021 年度事業計画（案）
- 第 4 号議案 2021 年度収支予算（案）
- 第 5 号議案 2021 年度役員と担当部会（案）

## 5. 計量士部会

(1) 計量思想普及事業

計量思想普及事業を推進するため下記の事業を実施した。なお、例年開催されている「夏休み親子計量教室」「京都市市町村まつり」「計量の図画・ポスター展」はいずれも中止となった。

- i) 京都府の計量行政施策の事業に協力した。
- ii) 計量管理部会の標語募集事業を支援（2021 年 9 月 2 日選考委員会で優秀作・佳作が選ばれ優秀作は京都府に推薦された）。

1) 計量管理部会主催「計量・計測業務担当者のための研修会」の開催運営に協力し、講師を務めた。（2021 年 6 月 30 日(水)、Web 研修、受講者 20 名）

講 師： 京都府計量検定所 田野主査、計量士部会 2 名(河原紀男氏、吉川勲氏)

テーマ： 「計量法の概要、商品量目について」（講師：京都府計量検定所）、

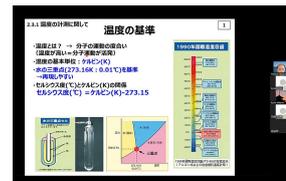
「ISO 9001(2015 年版)と計量管理について」

「計量・計測の基本と精度（不確かさ）について」（講師：部会員）

2) 日本計量振興協会と京都府計量協会共催の「中小企業向け測定基礎研修会」を計量士部会が主体で運営し、講師を務めた。

2021年9月6日(月) (Web会議、受講者5名)、2022年3月7日(月) (Web会議、受講者5名)。中小製造業等への「測定技術の実務教育及び計量管理の普及」を目的とした研修会。

内容： 測定の基礎、ノギス、マイクロメータ、ゲージ類、  
質量とはかり、温度と熱電対・測温抵抗体、  
ISO 9001 と計量管理  
(講師：計量士部会 河原紀男氏、吉川勲氏、小林哲也氏)



## (2) 部会総会及び部会役員会

部会総会 1 回及び部会役員会 2 回開催し、事業計画・予算・運営実施事項の検討、協議を行った。

### 1) 2021 年度計量士部会定時総会開催 (2021 年 5 月 7 日(金))

Web 会議形式で出席 15 名、委任状 22 名、計 37 名

- ・ 2020 年度事業報告
- ・ 2020 年度決算報告
- ・ 2021 年度事業計画
- ・ 2021 年度予算
- ・ 計量士部会規程の改正 (案)
- ・ 計量士部会役員改選 (案)



### 2) 2021 年度第 1 回役員会開催 (2021 年 8 月 25 日(水))

- ・ 冬期例会の日程・内容についての検討
- ・ 今後の研修会の内容について検討
- ・ その他

### 3) 2021 年度第 2 回役員会開催 (2022 年 3 月 9 日(水))

- ・ 2021 年度事業報告と決算案の検討
- ・ 2022 年度事業計画と予算案の検討
- ・ 夏期例会テーマ等の検討

## (3) 計量士部会例会

計量分野の動向や部会々員相互の技術等の情報交換と親睦を深めるため、例年、夏期例会 (定時部会総会と併催) および冬期例会を開催している。

### 1) 夏期例会 (2021 年 5 月 7 日(金)、定時部会総会と併催、出席部会員 15 名)

- ・ 来賓ご祝辞：京都府計量検定所所長 高屋範夫様
- ・ 記念講演  
演題：「流量を計る」～流量計の原理と種類について～  
講師：(一社)日本計量振興協会 常務理事 白鳥慎治氏
- ・ 報告、意見交換



### 2) 冬期例会 (2022 年 1 月 13 日(木)、Web 会議、出席部会員 16 名)

- ・ 来賓ご祝辞：京都府計量検定所所長 高屋範夫様
- ・ 会務報告と今後の予定の報告
- ・ 報告、意見交換
- ・ 記念講演 (計量器工業部会共催)  
演題：「JCSS 制度について」  
講師：Na 計測合同会社 代表 中本文男氏 (日本品質保証機構 元理事)



## (4) 講習会・勉強会

計量士の技術向上を図り、計量管理知識を深めるため、講習会・勉強会を開催、参加した。

### 1) 「自動はかりの検定制度の見直し」説明会開催 (2021 年 12 月 1 日(水) Web 研修)

計量管理部会共催で開催した。詳細は計量管理部会の項を参照。

2) (一社)日本計量振興協会主催の全国計量士大会

2022年3月4日(金)ホテルインターコンチネンタル東京ベイにて開催され、LIVE配信(配信先限定)された。

メインテーマ : 「これからの計量士が取り組む計量管理」

コーディネータ : (株)計量技術コンサル事務所 代表取締役 桑山重光 氏

パネリスト提言

提言1 : 「大病院の計量管理の現状について」

(一社)愛知県計量連合会 計量士部会長 松山辰夫 氏

提言2 : 「『秤改め』からの脱却」

(一社)京都府計量協会 副理事長 吉川 勲 氏

提言3 : 「持続可能な計量制度を考える～適正な計量管理の推進に向けて～」

(一社)福岡県計量協会 理事 末崎 繁 氏



【5】 京都府指定期検査機関、指定計量証明検査機関

令和3年度～令和5年度の3か年について京都府より指定期検査機関および指定計量証明検査機関として当協会は指定を受けている。

【6】 社員(会員)数の推移

		2022年 4月1日現在	入会	退会	2021年 4月1日現在
計量器工業部会		26	0	0	26
計量管理部会	事業所	36	0	1	37
	販売	77	0	1	78
計量証明部会		39	0	0	39
環境計量証明部会		16	0	0	16
計量士部会		49	0	2	51
計		243	0	4	247

【7】 2021年度開催理事会

(1) 第一回理事会(2021年5月28日(金) Web会議)

- 1) 定款の改定(案)
- 2) 役員任期満了に伴う改選(案)
- 3) 2021年度理事長表彰者選考
- 4) 人材育成引当金について
- 5) 2021年度総会議案書(案)
- 6) その他、報告連絡事項

(2) 臨時理事会(2021年6月17日(木))

- 1) 代表理事1名選定の件
- 2) 副理事長および専務理事選定の件

(3) 第二回理事会(2021年7月19日(月) Web会議)

- 1) 令和3年度経済産業省表彰候補者選考
- 2) 令和3年度京都府知事表彰候補者選考
- 3) その他、報告連絡事項

(4) 電磁記録による理事会(2021年8月10日(火))

- 1) 2021～2022 年度コンプライアンス委員の選任
- (5) 第三回理事会（2021 年 11 月 30 日(火) hybrid 会議）
  - 1) 2021 年度上期 事業報告と収支状況報告
  - 2) 給与改定（案）
  - 3) 2022 年 年賀交歓会（案）
  - 4) その他、報告連絡事項
- (6) 第四回理事会（2022 年 2 月 3 日(木) Web 会議）
  - 1) 2022 年度近畿計量大会開催要領（案）
  - 2) その他、報告連絡事項
- (7) 第五回理事会（2022 年 3 月 16 日(水) Web 会議）
  - 1) 2021 年度着地見込み・2022 年度予算（案）
  - 2) 2022 年度事業計画（案）
  - 3) その他、報告連絡事項